

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月6日

上場会社名 株式会社ネクスト
 コード番号 2120 URL <http://www.next-group.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 高志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 浜矢 浩吉
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月6日

上場取引所 東

TEL 03-6204-4064

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,132	—	482	—	490	—	210	—
20年3月期第2四半期	3,500	—	566	—	567	—	297	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	1,137.89	1,121.94
20年3月期第2四半期	3,226.51	3,149.06

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
21年3月期第2四半期	7,312	—	5,755	—	77.8	30,738.75	—	
20年3月期	7,153	—	5,553	—	76.8	59,342.79	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 5,692百万円 20年3月期 5,494百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,416	26.7	922	△26.3	904	△27.8	389	△4.3	2,100.99

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) () 除外 — 社(社名) ()
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 [(注) 詳細は、7ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 185,188株 20年3月期 92,592株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 一株 20年3月期 一株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 185,186株 20年3月期第2四半期 92,087株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、7ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(参考) 株式分割に伴う1株当たり数値の遡及修正

当社は、平成20年2月22日開催の取締役会決議に基づき、平成20年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

なお、前期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報は以下のとおりであります。

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益		1株当たり純資産	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期第2四半期	1,613	26	1,574	53	29,192	13

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間（以下、当第2四半期）におけるわが国の経済環境は、米国におけるサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱やエネルギー・原材料価格高や輸出の増勢鈍化などを背景に厳しさを増しており、景気は停滞しております。

当社グループの主要顧客である不動産・建設業界におきましては、7月以降の住宅新設着工戸数は昨年の改正建築基準法の影響による大幅減の反動により増加しているものの、不動産の取引停滞や市況の悪化、上場会社も含めた企業の破綻も相次いでおります。

一方で、当社グループが主としてサービスを提供しているインターネット広告市場においては、平成19年のわが国の総広告費は、7兆191億円（前年比101.1%）という状況の中、マスコミ四媒体広告費（テレビ、新聞、雑誌、ラジオ）は2.6%減となっているのに対し、インターネット広告費は6,003億円（前年比124.4%）と大幅に伸長し、テレビ広告、新聞広告に次ぐ規模に拡大しました（株式会社電通の「2007年（平成19年）日本の広告費」より）。

また、インターネット利用者は、平成19年末に約8,811万人、人口普及率は69.0%となり、高い水準で普及しております（総務省調べ）。それに加えて、平成20年9月末における携帯電話の契約数は約1億942万台となり、通信料の定額制の定着や3G端末の普及により接続速度の高速化や通信容量の大容量化が進み、携帯電話のブロードバンド化も大きく進歩いたしました（電気通信事業者協会調べ）。

このような事業状況の下、当社グループは、平成20年5月14日に発表いたしました中期ビジョン（注）に掲げております「『HOME'S』の圧倒的NO.1戦略」を実現すべく、当社の主力事業である不動産ポータル事業を中心に「ブランディング力」、「営業力」の強化および子会社の育成に注力し、事業活動を展開してまいりました。

その結果、当第2四半期の連結業績の売上高は4,132,659千円、営業利益は482,405千円、経常利益は490,232千円、四半期純利益は210,722千円となりました。

（注）2011年3月期の連結業績として売上高170億円、営業利益40億円を目指しております。

なお、当第2四半期における事業の種類別セグメント毎の売上高及び営業損益は、以下のとおりであります。

（単位：千円）

事業の種類別セグメントの名称	売上高	営業損益
① 不動産ポータル事業	3,822,110	797,607
② 地域コミュニティ事業	12,625	△108,831
③ 賃貸保証事業	95,449	△168,133
④ その他事業	203,521	△41,521

（注）1 セグメント間取引については、相殺消去しておりません。

2 前連結会計年度まで区分表示しておりました「広告代理事業」は、『HOME'S』の事業展開を行うにあたり派生的に発生した事業であり、全事業に対する金額の重要性が乏しくなったため、当第2四半期より、「その他事業」に含めて表示することに変更いたしました。

①不動産ポータル事業

不動産ポータル事業につきましては、今期より「『HOME'S』の圧倒的NO.1戦略」を実現すべく事業活動を行っております。具体的には『HOME'S』の知名度・ブランド力強化のため、TVCMや交通広告を含めた広告宣伝活動を積極的に行い、加えて「HOME'S賃貸・不動産売買」の加盟店の新規獲得を加速させるため、営業人員を増加し、日本全国で地域密着型の営業を展開してまいります。

当第2四半期においては、5月に賃貸、不動産売買、新築分譲マンション、新築一戸建て、不動産投資の5つの各HOME'Sサイトの物件を一度に検索・比較できるHOME'S全物件検索サービスの提供開始、7月には新築分譲マンションのロコミ情報サイト「マンション100%」の開設や、同月に9つ目の『HOME'S』ブランドサイトである「HOME'S介護」の開設および9月には「HOME'S賃貸・不動産売買」においてメール問合せ数に応じた成果報酬型の料金プランの提供を開始するなど、ユーザー・クライアント双方の満足度向上のために、サイトユーザビリティの強化や新サービスの提供を行ってまいりました。

また、日本全国の広範囲にわたり『HOME'S』のTVCMの放送開始やラジオCM、交通広告などを継続的に行うなど、『HOME'S』のブランディング強化を積極的に行ってまいりました。

当社の主力サービスである「HOME'S賃貸・不動産売買」（当第2四半期における連結売上高構成比66.9%）の売上高は加盟店数×加盟店当たり売上高にて構成されており、これらが重要な指標となっております。

加盟店数につきましては、6月末に大手加盟店1社、290店舗の退会がありました。今期より注力している日本全国での地域密着型の営業展開が奏功したため、前連結会計年度末との比較では

前連結会計年度末加盟店数 8,761会員（平成20年3月末日現在）

当第2四半期末加盟店数 8,885会員（平成20年9月末日現在）

となり、当第2四半期を通じて加盟店数が124件増加したことにより、過去最高の加盟店数となりました。

加盟店当たり売上高につきましては、平成20年9月で53,983円となり、平成20年3月の55,610円と比べ、1,627円減少となりました。これは、前第4四半期に住替えの最盛期に合わせ、初めて投入した季節商品が寄与し、平成20年3月の加盟店当たり売上高が一時的に増加しましたが、当第2四半期は同商品の販売を行わなかったため減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期の不動産ポータル事業の売上高は3,822,110千円、営業利益は797,607千円となりました。

なお、平成20年9月までの不動産ポータル事業を主に構成する「HOME'S賃貸・不動産売買」及び、「HOME'S新築分譲マンション」（当第2四半期における連結売上高構成比13.8%）の業績推移につきましては以下のとおりとなっております。

a) 「HOME'S賃貸・不動産売買」の業績推移

「HOME'S賃貸・不動産売買」加盟店数（単位：店舗）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年3月期	7,849	7,963	8,028	8,078	8,091	7,974	7,126	7,234	7,384	7,418	7,579	7,733
平成20年3月期	7,786	7,824	7,759	7,957	8,055	8,120	8,112	8,234	8,409	8,529	8,659	8,761
平成21年3月期	8,690	8,665	8,761	8,709	8,771	8,885	—	—	—	—	—	—

「HOME'S賃貸・不動産売買」掲載物件数（単位：千件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年3月期	1,701	1,708	1,686	1,515	1,577	1,297	1,031	942	946	1,017	1,038	1,006
平成20年3月期	1,040	997	935	962	957	972	969	980	1,007	1,050	1,058	1,006
平成21年3月期	1,001	972	1,012	993	1,020	1,034	—	—	—	—	—	—

「HOME'S賃貸・不動産売買」総ページビュー数（単位：千ページビュー）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年3月期	73,992	84,703	75,966	72,317	73,608	82,904	95,355	92,048	86,198	104,107	100,790	104,362
平成20年3月期	97,728	95,011	91,011	91,961	91,295	94,841	98,945	111,970	119,168	165,507	151,349	154,071
平成21年3月期	89,533	91,080	87,155	81,577	92,626	96,878	—	—	—	—	—	—

※ 当第2四半期より、ページビューの集計方法を変更しております。前期との比較ができないため、前期以前の数字は灰色の網掛けにて表示しております。ページビューや各サイトの利用者数の傾向値に大きな変化はございません。なお、平成21年3月期9月度のページビューは、従来の集計方法の場合は「162,249千」ページビューとなります。

「HOME'S賃貸・不動産売買」売上高（単位：千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年3月期	183,494	185,936	184,777	195,743	203,886	207,583	310,340	311,778	323,326	330,347	346,917	355,956
平成20年3月期	357,312	358,801	403,967	413,006	417,597	420,292	424,146	426,624	436,746	464,242	480,545	487,205
平成21年3月期	455,783	449,846	455,436	459,168	466,583	479,643	—	—	—	—	—	—

「HOME'S賃貸・不動産売買」加盟店当たり売上高 (単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年3月期	23,378	23,349	23,016	24,231	25,199	26,032	43,550	43,098	43,787	44,533	45,773	46,030
平成20年3月期	45,891	45,859	52,064	51,904	51,843	51,760	52,286	51,812	51,937	54,431	55,496	55,610
平成21年3月期	52,449	51,915	51,984	52,723	53,196	53,983	—	—	—	—	—	—

b) 「HOME'S新築分譲マンション」の業績推移

「HOME'S新築分譲マンション」掲載物件数 (単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年3月期	2,445	1,813	1,926	2,041	2,218	2,211	2,275	2,351	2,409	2,398	2,401	2,491
平成20年3月期	2,579	2,436	2,560	2,472	2,474	2,443	2,431	2,359	2,428	2,276	2,319	2,256
平成21年3月期	2,253	2,240	2,285	2,362	2,339	2,338	—	—	—	—	—	—

「HOME'S新築分譲マンション」総ページビュー数 (単位:千ページビュー)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年3月期	5,473	5,157	4,633	4,556	4,562	4,837	5,054	4,941	6,238	6,624	7,341	8,171
平成20年3月期	8,430	10,981	8,784	9,154	9,339	11,023	9,449	10,176	11,460	15,350	14,093	14,214
平成21年3月期	5,599	5,829	5,511	5,559	5,883	5,931	—	—	—	—	—	—

※ 当第2四半期より、ページビューの集計方法を変更しております。前期との比較ができないため、前期以前の数字は灰色の網掛けにて表示しております。ページビューや各サイトの利用者数の傾向値に大きな変化はございません。平成21年3月期9月度のページビューは、従来の集計方法の場合は「22,951千」ページビューとなります。

「HOME'S新築分譲マンション」売上高 (単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成19年3月期	55,269	60,840	60,637	54,717	55,501	76,362	65,183	70,653	70,908	69,747	75,152	83,503
平成20年3月期	76,317	94,342	86,326	85,861	85,226	98,668	81,608	87,359	80,836	80,377	89,142	103,177
平成21年3月期	82,621	96,946	91,238	93,210	94,145	112,226	—	—	—	—	—	—

②地域コミュニティ事業

当社が運営する地域コミュニティサイト「Lococom(ロココム)」の、会員数は当第2四半期を通じて8万人以上増加し、平成20年9月末では39万人を突破いたしました。

当サービスにおきましては、媒体価値向上の為に、より生活に密着した機能の拡充や、暮らしの情報提供サービスの強化およびユーザビリティ向上の為に以下の施策を行ってまいりました。

- 平成20年6月
- 自己管理ツールの新コンテンツとして「Lococom健康管理」機能の提供開始
 - 株式会社インテリジェンス、株式会社インターワークスと提携し「働く」情報の提供開始
- 平成20年7月
- 株式会社システムフォワード社と提携し、同社が運営する「ご当地.com」をLococom上で「Lococom産地直送特集」として提供開始
 - 地域社会活動を行うNPO団体やボランティアグループなどの各種活動支援を行う「Lococom地域社会活動」の提供開始
 - モバイルGPS機能と連動し、位置情報を基にしたロココムの検索や投稿、地域情報検索ができる機能の追加

しかしながら、上記の施策を積極的に行ってきたものの、広告収入の獲得につながらず、その結果、当第2四半期の地域コミュニティ事業の売上高は12,625千円、営業損失は108,831千円となりました。

③貸貸保証事業

当社の完全子会社である株式会社ネクストフィナンシャルサービスが行っている貸貸保証事業は、平成19年9月1日に事業譲受により事業を開始いたしました。しかしながら、平成20年5月8日付けの「特別損失の発生に関するお知らせ」のとおり、「事業譲受けにより引継いだ保証債務の劣化による立替金の増大及び回収率の低下」、「新商品「PASS」の新規契約の低迷」等、収益化の時期が当初目論みより遅れることにより、のれんの減損損失を計上いたしました。これらを踏まえ、当第2四半期においては、新商品PASSの拡販に注力し、コンプライアンスを遵守した債権回収の強化をすべく、債権管理マニュアルの作成・運用を行い、新規顧客開拓および立替金回収率の向上に努めてまいりました。それに加え、平成20年9月には同事業における業界最大手の企業が破綻した影響もあり、同社を利用していた一定以上の管理戸数を有する大手・中堅貸貸不動産管理会社からの受注が増加し、売上高及びクライアント数は順調に増加いたしました。

また、業容拡大に伴い、今後のシステム投資や運転資金の増加を見込み、財務体質の強化を図ることを目的に平成20年10月に当社を割当先とする3億円の増資を行いました。

以上の結果、当第2四半期の貸貸保証事業の売上高は95,449千円、営業損失は168,133千円となりました。

④その他事業

その他事業は、『HOME'S』の派生事業（損害保険代理店事業、レンタルサーバー、システム開発・Web制作事業、引越し見積もり）、広告代理事業、当社の完全子会社である株式会社レントーズのレントーズネットサービス等で構成されております。

同事業の売上高比率46.5%を占めるレントーズネットにおいては同サービスの稼働店舗数増加の伸びはやや緩やかであるものの、堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期のその他事業の売上高は203,521千円、営業損失は41,521千円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産の残高は5,699,674千円となり、前連結会計年度末に比べ49,290千円増加しております。主な増加要因は、その他流動資産の増加64,186千円であります。

固定資産の残高は1,612,731千円となり、前連結会計年度末に比べ110,072千円増加しております。主な増加要因は、ソフトウェアの増加89,253千円や、ソフトウェア仮勘定の増加52,510千円であります。

以上の結果、資産合計は7,312,406千円となり、前連結会計年度末に比べ159,363千円増加しております。

（負債）

流動負債の残高は1,549,790千円となり、前連結会計年度末に比べ41,164千円減少しております。主な減少要因は、未払金が107,126千円増加し、その他流動負債が61,414千円増加したものの、未払法人税等が225,852千円減少したことによるものなどであります。

固定負債の残高は7,141千円となり、前連結会計年度末に比べ1,027千円減少しております。これは、投資有価証券の時価評価等により繰延税金負債が1,027千円減少したことによります。

以上の結果、負債合計は1,556,932千円となり、前連結会計年度末に比べ42,191千円減少しております。

（純資産）

純資産の残高は5,755,473千円となり、前連結会計年度末に比べ201,555千円増加しております。主な増加要因は、四半期純利益等による利益剰余金の増加210,722千円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期における業績予想に対する進捗率は以下のとおりとなっております。

(単位：百万円)	当第2四半期 実績	通期予想	通期予想 進捗率
売上高	4,132	9,416	43.9%
不動産ポータル事業	3,822	8,582	44.5%
地域コミュニティ事業	12	174	6.9%
賃貸保証事業	95	222	42.8%
その他事業	202	437	46.2%
営業利益	482	922	52.3%
経常利益	490	904	54.2%
当期純利益	210	389	54.0%

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

平成20年10月15日付けの「業績修正のお知らせ」に記載いたしましたとおり、当第2四半期において、売上高は当初予想を僅かに下回ったものの、概ね当初予想通り推移しております。また、利益におきましては大幅に当初予想を上回る結果となりましたが、その要因の一部である当初見込んでいた費用（主に営業費・広告宣伝費）の未発生分に関しては、下期に発生する予定である為、現在におきましては平成20年5月14日に発表した業績予想について変更はありません。

当社の主力事業であり、通期予想の売上高91.1%を占める「不動産ポータル事業」のほとんどがストックビジネスモデルであるため、下表のように年度の後半に向け収益が増加する傾向にあります。

なお、前連結会計年度における上期と下期の売上高は以下のとおりです。

(単位：百万円)

前連結会計年度 (平成20年3月期)	金額		比率	
	上半期	下半期	上半期	下半期
売上高	3,500	3,932	47.1%	52.9%
不動産ポータル事業	3,240	3,673	46.9%	53.1%
地域コミュニティ事業	0	4	0.0%	100.0%
賃貸保証事業	3	50	5.7%	94.3%
その他事業	256	203	55.8%	44.2%

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,055,408	3,076,858
売掛金	592,032	582,002
有価証券	1,506,782	1,503,877
たな卸資産	8,080	12,314
繰延税金資産	120,053	143,868
未収入金	214,191	203,112
立替金	112,336	85,132
その他	180,853	116,667
貸倒引当金	△90,064	△73,449
流動資産合計	5,699,674	5,650,383
固定資産		
有形固定資産		
建物	97,805	93,216
減価償却累計額	△24,972	△19,306
建物(純額)	72,832	73,909
工具、器具及び備品	533,539	490,698
減価償却累計額	△313,230	△264,921
工具、器具及び備品(純額)	220,309	225,776
有形固定資産合計	293,142	299,686
無形固定資産		
のれん	96,023	121,364
ソフトウェア	620,665	531,411
ソフトウェア仮勘定	330,664	278,154
その他	3,177	3,339
無形固定資産合計	1,050,531	934,269
投資その他の資産		
投資有価証券	8,654	30,701
繰延税金資産	16,306	1,807
その他	366,421	320,986
貸倒引当金	△122,324	△84,792
投資その他の資産合計	269,058	268,702
固定資産合計	1,612,731	1,502,658
資産合計	7,312,406	7,153,042

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,218	23,946
未払金	516,502	409,375
未払法人税等	270,950	496,802
賞与引当金	209,781	212,520
役員賞与引当金	750	1,474
保証履行引当金	106,596	91,257
その他	416,992	355,577
流動負債合計	1,549,790	1,590,955
固定負債		
繰延税金負債	7,141	8,168

固定負債合計	7,141	8,168
負債合計	1,556,932	1,599,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,982,589	1,982,523
資本剰余金	2,248,264	2,248,198
利益剰余金	1,459,449	1,248,726
株主資本合計	5,690,303	5,479,448
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,143	15,218
評価・換算差額等合計	2,143	15,218
少数株主持分	63,026	59,251
純資産合計	5,755,473	5,553,918
負債純資産合計	7,312,406	7,153,042

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,132,659
売上原価	122,286
売上総利益	4,010,373
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	975,058
貸倒引当金繰入額	54,837
給料及び手当	802,321
賞与引当金繰入額	199,422
役員賞与引当金繰入額	750
保証履行引当金繰入額	15,338
減価償却費	140,958
のれん償却額	25,341
その他	1,313,938
販売費及び一般管理費合計	3,527,968
営業利益	482,405
営業外収益	
受取利息	4,326
受取配当金	1,536
その他	1,966
営業外収益合計	7,829
営業外費用	
その他	1
営業外費用合計	1
経常利益	490,232
特別利益	
役員賞与引当金戻入額	1,545
その他	47
特別利益合計	1,592
特別損失	
固定資産除却損	1,008
特別損失合計	1,008
税金等調整前四半期純利益	490,816
法人税、住民税及び事業税	259,059
法人税等調整額	17,260
法人税等合計	276,319
少数株主利益	3,775
四半期純利益	210,722

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	2,135,107
売上原価	61,716
売上総利益	2,073,391
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	563,914
貸倒引当金繰入額	34,046
給料及び手当	399,232
賞与引当金繰入額	100,178
役員賞与引当金繰入額	367
保証履行引当金繰入額	10,508
減価償却費	73,590
のれん償却額	12,670
その他	639,766
販売費及び一般管理費合計	1,834,275
営業利益	239,116
営業外収益	
受取利息	2,225
その他	909
営業外収益合計	3,135
営業外費用	
その他	1
営業外費用合計	1
経常利益	242,249
特別利益	
役員賞与引当金戻入額	70
その他	47
特別利益合計	117
特別損失	
固定資産除却損	616
特別損失合計	616
税金等調整前四半期純利益	241,750
法人税、住民税及び事業税	142,764
法人税等調整額	△9,320
法人税等合計	133,444
少数株主利益	2,472
四半期純利益	105,834

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	490,816
減価償却費	145,515
のれん償却額	25,341
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,739
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△724
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	54,147
保証履行引当金の増減額 (△は減少)	15,338
受取利息及び受取配当金	△2,232
有価証券利息	△3,630
固定資産除却損	1,008
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,805
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,234
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,196
未払金の増減額 (△は減少)	170,709
その他	△59,804
小計	810,371
利息及び配当金の受取額	5,852
法人税等の支払額	△480,567
営業活動によるキャッシュ・フロー	335,655
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△51,163
無形固定資産の取得による支出	△293,703
差入保証金の差入による支出	△9,566
差入保証金の回収による収入	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△354,333
財務活動によるキャッシュ・フロー	
ストックオプションの行使による収入	133
財務活動によるキャッシュ・フロー	133
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△18,545
現金及び現金同等物の期首残高	4,580,736
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,562,191

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	不動産ポータル事業 (千円)	地域コミュニティ事業 (千円)	賃貸保証事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	3,822,110	12,478	95,449	202,621	4,132,659	—	4,132,659
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	146	—	900	1,046	(1,046)	—
計	3,822,110	12,625	95,449	203,521	4,133,706	(1,046)	4,132,659
営業利益又は営業損失(△)	797,607	△108,831	△168,133	△41,521	479,120	3,284	482,405

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な内容

- (1) 不動産ポータル事業・・・不動産情報ポータルサイト『HOME'S』の運営
- (2) 地域コミュニティ事業・・・地域コミュニティサイト「Lococom(ロココム)」の運営
- (3) 賃貸保証事業・・・賃貸保証に関する事業
- (4) その他事業・・・損害保険代理店事業、不動産会社向け業務支援システムのASPサービス事業、システム開発・Web制作事業、引越し見積もり、広告代理事業等

3. 前連結会計年度まで区分表示しておりました「広告代理事業」は、『HOME'S』の事業展開を行うにあたり派的に発生した事業であり、全事業に対する金額の重要性が乏しくなったため、当第2四半期連結累計期間より、「その他事業」に含めて表示することに変更いたしました。なお、従来の事業区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は以下のとおりになります。

	不動産ポータル事業 (千円)	地域コミュニティ事業 (千円)	賃貸保証事業 (千円)	広告代理事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	3,822,110	12,478	95,449	66,554	136,066	4,132,659	—	4,132,659
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	146	—	—	900	1,046	(1,046)	—
計	3,822,110	12,625	95,449	66,554	136,966	4,133,706	(1,046)	4,132,659
営業利益又は営業損失(△)	797,607	△108,831	△168,133	2,878	△44,399	479,120	3,284	482,405

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店はありませんので、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

(1) (要約) 前中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		百分比 (%)
	金額(千円)		
I 売上高		3,500,799	100.0
II 売上原価		210,849	6.0
売上総利益		3,289,949	
III 販売費及び一般管理費			
1 広告宣伝費	740,002		
2 貸倒引当金繰入額	15,834		
3 給与手当	625,553		
4 賞与引当金繰入額	155,434		
5 役員賞与引当金繰入額	1,065		
6 保証履行引当金繰入額	2,922		
7 減価償却費	109,701		
8 のれん償却額	39,953		
9 その他	1,033,394	2,723,861	77.8
営業利益		566,087	16.2
IV 営業外収益			
1 受取利息	6,274		
2 その他	823	7,098	0.2
V 営業外費用			
1 株式交付費	594		
2 創立費償却	974		
3 開業費償却	4,132		
4 その他	1	5,703	0.2
経常利益		567,482	16.2
VI 特別損失			
1 投資有価証券評価損	313		
2 固定資産除却損	1,062	1,375	0.0
税金等調整前中間(当期)純利益		566,106	16.2
法人税、住民税及び事業税	213,254		
法人税等調整額	69,491	282,745	8.1
少数株主損失		13,760	0.4
中間(当期)純利益		297,121	8.5

(2) (要約) 前中間連結キャッシュ・フロー計算書

	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間(当期)純利益	566,106
減価償却費	116,677
のれん償却額	39,953
賞与引当金の増減額(△は減少)	△99,444
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,065
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13,879
保証履行引当金の増減額(△は減少)	2,922
受取利息及び受取配当金	△351
有価証券利息	△5,922
株式交付費	594
投資有価証券評価損	313
固定資産除却損	1,062
売上債権の増減額(△は増加)	△128,456
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,304
仕入債務の増減額(△は減少)	8,181
未払金の増減額(△は減少)	138,097
その他	△93,918
小計	573,065
利息及び配当金の受取額	1,909
法人税等の支払額	△250,748
営業活動によるキャッシュ・フロー	324,226
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△1,491,929
投資有価証券の取得による支出	△4,511
有形固定資産の取得による支出	△128,549
無形固定資産の取得による支出	△243,272
保証金の払込による支出	△80,153
事業譲受による支出	△193,235
その他	△1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,142,650
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	2,261
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,261
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,816,162
V 現金及び現金同等物の期首残高	4,100,034
VI 株式交換による現金及び現金同等物の増加額	33,573
VII 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,317,446

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	不動産ポータル事業 (千円)	地域コミュニティ事業 (千円)	広告代理事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,240,474	197	77,321	182,805	3,500,799	—	3,500,799
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	600	600	(600)	—
計	3,240,474	197	77,321	183,405	3,501,399	(600)	3,500,799
営業費用	2,502,649	113,267	76,164	243,230	2,935,311	(600)	2,934,711
営業利益又は営業損失(△)	737,825	△113,069	1,157	△59,825	566,087	—	566,087

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な内容

- (1) 不動産ポータル事業・・・不動産情報ポータルサイト『HOME'S』の運営
- (2) 地域コミュニティ事業・・・地域コミュニティサイト「Lococom(ロココム)」の運営
- (3) 広告代理事業・・・各種インターネット広告の取次ぎ
- (4) その他事業・・・損害保険代理店事業、クレジットカード募集事業、賃貸保証事業、不動産会社向け業務支援システムのASPサービス事業、システム開発・Web制作事業等

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店はありませんので、該当事項はありません。

【海外売上高】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。